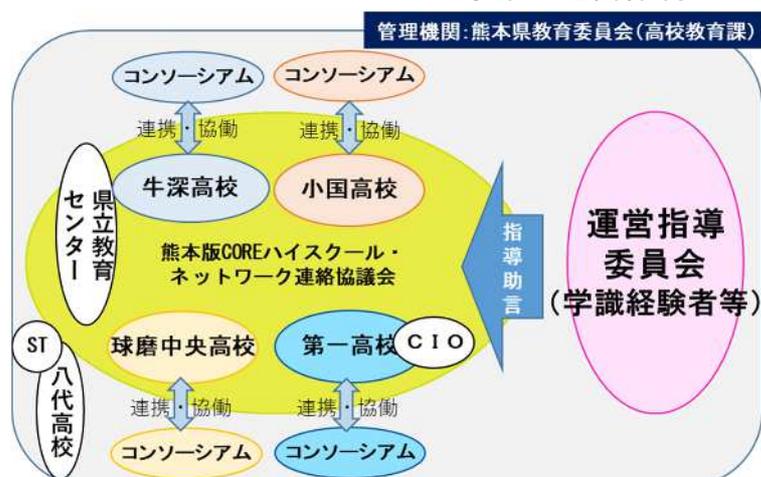


## 熊本版 CORE ハイスクールネットワーク事業コンソーシアムについて

### 1 熊本版 CORE ハイスクール・ネットワーク事業の目的

地域の高等学校における「教科・科目充実型」の遠隔授業、学校間連携の運営体制、地域との協働を通じて「多様な学びの中で、地方の資源を発掘し、活かし、伸ばす人材の育成」や、「地域の人材育成の拠点、心の拠り所として、なくてはならない高等学校」を実現する。

### 2 熊本版 CORE ハイスクール・ネットワーク事業の運営体制



### 3 コンソーシアム委員

天草市役所牛深支所総務振興課長
崇城大学情報学部情報学科助教
有限会社コラボスタジオ CEO
牛深総合センター(天草芸術文化協会)職員
株式会社うしぶか 取締役
熊本県立牛深高等学校長

### 4 コンソーシアムにおける主な検討事項等

#### (1) 新科目について

高校生が地域資源を活用し、実践的な学びを得るために新しい科目の設置について検討された。具体的には、空き店舗や空き家、漁港の改装・活用を通じたアントレプレナーシップ(起業家精神)を育む教育や宮崎県の小林秀峰高校が取り組む都市開発シミュレーションを参考にできないかなど提案された。

#### (2) 将来的な展望について

新科目を通じて牛深高校の魅力を向上させ、地域内外から生徒募集の強化を図ることが確認された。また、地域や企業、大学と協力し、イノベーションを起こすための緩やかなつながりをつくっていくことの重要性が確認された。